

## 本県への受け入れは二十名



関係者となごやかに対面する外国青年たち

今年度からスタートした『語学指導等を行う外国青年招致事業』(文部省・外務省・自治省三省共同事業)により本県が受け入れる外国青年二十名が八月八日(土)福島に到着しました。青年たちは八月二日に来日、ただちに東京での一週間にわたる研修に参加し、終了後も福島に逗留しました。一日間の休養のうち、十日(月)知事公舎での対面式に臨み、彼らを受け入れる各団体の代表になります。

また、二十名の外国青年のうち、県教育委員会が受け入れ、主に高等学校で指導にあたる「英語指導助手」五名は十一日(火)、教育委員室で受け入れ高校の校長・英語担当教員と対面し、各々の学校に赴任しました。彼らの任務は、各配属校で英語教師と共に授業を行なうほか、要請に応じて地区内の高校、中学校やその他の教員の研究会等に赴き、授業や講演等を行うことです。彼らの来福により、県内高校生・中学生の英語力向上はもとより、外国人とのコミュニケーションという体験を通してこれまで以上に国際的相互理解が進むことが期待されます。

この事業の目的は、福島県における外國語教育の充実を図るとともに、地域レベルの国際交流の進展を図ることを通じて、福島県と諸外国との相互理解を促進し、もつて福島県の国際化の解を増進し、英語指導助手等とその配置校等及び市町村は次の表のとおりです。

なお、県内の各地で活動する外国青年たちの様子は本誌十二月号で紹介する予定です。

また、二十名の外国青年のうち、県教育委員会が受け入れ、主に高等学校で指導にあたる「英語指導助手」五名は十一日(火)、教育委員室で受け入れ高校の校長・英語担当教員と対面し、各々の学校に赴任しました。彼らの任務は、各配属校で英語教師と共に授業を行なうほか、要請に応じて地区内の高校、中学校やその他の教員の研究会等に赴き、授業や講演等を行うことです。彼らの来福により、県内高校生・中学生の英語力向上はもとより、外国人とのコミュニケーションという体験を通してこれまで以上に国際的相互理解が進

### 本県が受け入れた外国青年名簿と配置先

配置先	氏名	性	年齢	国籍	大学名
県(福島南高)	エリン・パウマン	女	25	米	オレゴン大
〃(福島女子高)	リー・デイル	女	24	豪	オーストラリア大
〃(郡山高)	マーク・クラウザー	男	23	英	ダーラム大
〃(会津女子高)	ショーン・キャタナ	女	29	豪	キャプリコニア大
〃(相馬高)	リー・ウイッテン斯坦	男	24	米	カリフォルニア大
福島市	リサ・ブライアント	女	22	米	ハーバード大
二本松市	モニーク・レヴェスク	女	22	米	カリフォルニア大
郡山市	マーク・エワルド	男	32	米	ハワイ大
白河市	シャロン・セトグチ	女	23	米	カリフォルニア大
会津若松市	レニエル・ドーベルマン	男	22	米	ウィリアム大
いわき市	ローラ・ラフ	女	22	米	セントトマス大
〃	クリストファー・バーキムシャー	男	23	英	ロンドン大
川俣町	キャサリン・ピアース	女	22	英	オックスフォード大
船引町	レベッカ・スタッツ	女	31	米	セントキャサリン大
塙町	ファレル・クレイマー	男	21	米	シカゴ大
富岡町	デボラ・ヒルマン	女	22	新	オーカーランド大
矢吹町	ロナルド・シュルマン	男	22	米	マイアミ大
西会津町	ミランダ・カザンツイス	女	22	英	オックスフォード大
泉崎村	リンダ・トンプソン	女	34	豪	オーストラリア国立大学
棚倉町	ジリアン・フーパー	女	29	豪	グリフィス大

国籍の欄 米…アメリカ、豪…オーストラリア、英…イギリス、新…ニュージーランド